

◇次週礼拝◇

説教 安息年と安息日

中沢 麻貴牧師

聖書 旧約 出エジプト 23 : 10-13

讃美歌 151 226 65-2 92

◇本日の集会◇

子どもの教会リーダー会

◇ようこそ教会へ◇

初めて教会に来られた方、学校の紹介で来られた方、歓迎します。

◇新型コロナウイルス予防対策◇

8月役員会で、コロナ感染の再拡大の状況について検討し、9月も、礼拝のプログラム短縮は継続します。

また、月初めの聖餐式は行います。

*来会されたら、まず入口で手指の消毒をお願いします。礼拝中も、マスク着用をお願いします。

*なるべく間隔をあけてお座りください。

*礼拝中は、会堂側面の窓を細く開け、天井の換気扇で換気します。

*発熱や咳など体調不良の方、ご家族に症状のある方は、来会を控え、ご自宅での礼拝をお願いします。

*子どもの教会は、短縮礼拝を継続しますが分級は行います。

◇報告とお願い◇

次主日礼拝後に予定されていた防災訓練は、9月24日に順延します。

9月から、聖歌隊の練習が毎週土曜日に予定されています。

週報、役員会報告、会計報告などの印刷物は、毎月第四主日に会員に発送します(8月は27日の郵送を予定)。また、主日礼拝の「説教プリント」を作成しています。週報のメール配信と共に説教も配信します(配信希望者はHP担当まで)。「説教プリント」は、希望者に郵送もできます(希望者は牧師まで)。YouTubeでの礼拝限定配信の希望者は、中沢譲牧師のメールアドレスにご連絡ください。

子どもの教会では、8月は「平和月間」として礼拝を守ってきました。分級は子どもの出席者があれば行います。

○ 8月27日(日)

説教 心の平和

H.Y

聖書 IIコリント 12 : 10 より

◇今週の誕生者◇

K.Mさん K.Kさん T.Yさん

◇集会状況◇

集会	日	出席
CC 子ども	13	3
おとな	13	9
成人クラス	13	3
主日礼拝	13	39

◇牧師室より◇

先週の主日礼拝では「偶像から離れて」と題したメッセージを準備したが、「偶像」について書いてある本をたまたま見つけた。

『聖書の平和思想を現代にどう生かすか』(著者:大河原礼三、現代書館、2010)。著者の大河原礼三(おおがわられいぞう)氏は、元日比谷高校の教員で、「日の丸・君が代」に反対する教員として知られている。以前、私が関わっていた情報紙に寄稿していただいたり、集会で発言していただいたりしていたが、退職後に

神学書を何冊も書いておられたのは、まったく知らなかった。学ぶ点が多々あると思い、彼の「偶像」に関する論説を紹介させていただく。

「偶像は権力の象徴であり、権力の支配を人々の心の中に植え付ける権威であったからモーセの十戒は第1戒と第2戒で偶像礼拝を禁止し、預言者は偶像礼拝と戦い、神殿・祭儀への厳しい批判を語っている。また、オリエン特諸国では、王の先祖を神とする神話や、王を神格化する『神王イデオロギー』が多く見られるのに対して、聖書では神話は創世記の始め(1~3章)にあるが、そこには、超越神信仰によって被造物神格化を拒否する思想があり」などもある。

日本もまた「オリエン特諸国」の範疇にあつて、「神王イデオロギー」制度を採用してきた。ロシアに見られる独裁的政治と民主主義が相容れないように、憲法14条が禁止している「特別な身分制度」を維持することもまた、平等原理に反し、民主主義とは相容れないと感じる。時代が動く中、教会は再びこの件に向き合う必要が生じている。(中沢譲)